

OSS Activities

21st November 2019

Chieko Takahashi



Self Introduction

Career

NEC (~Feb. 2019)

Development of Mainframe middleware

Development of Super Computer OS

UNIX/Linux System Development, Project Management, etc.

The NEC's first OSS organization

“OSS solution center” member (2001)

Thereafter, the leader of the OSS professional organization

OSS Activities

LPI-Japan Former Board member (2003~)

※ Now LPI-Japan employee

JAPAN OSS PROMOTION FORUM

Former vice chief director (2014~Feb. 2019)

Former Cloud computing Committee chairman (2013~Feb. 2019)

PGECons (PostgreSQL Enterprise Consortium) Board member (2016~Feb. 2019)

The background is black with several out-of-focus, colorful circles in shades of yellow, white, teal, and purple. A large, bright pink oval is centered on the slide, containing the text.

OSS

Business History

At first, Linux

At NEC

- **Develop UNIX/Linux system, and PJ management in the system division.**
- **The Linux/OSS Success Case Study :
“Paris Miki”**
- **"OSS solution center" started in 2001.
I moved the OSS solution center.**
- **I promoted OSS/Linux-related
strategic drafting, SI support, solution
development, etc.**

Winning prize “Paris Miki” Linux/OSS System(2005)

受賞

表彰状

MIKINET V2

株式会社三城殿

貴殿の右情報処理システムは我が国の
情報化の促進に貢献しその功績は
誠に顕著なものとあります

ここにその功績をたたえ表彰します

平成十七年十月三日

情報化月間推進会議議長児玉幸治



NEC News Release April 2010

Empowered by Innovation

NEC

**NEWS
RELEASE**

Empo **Nikkei Computer April 2010**

報道關係各位

国内最大手のメガネ専門店チェーン 三城の
～メインフレームから高信頼の Linux シス
共通 IT 基盤サービス「RIACIRE」の活用により運用

NECは、このたび国内最大手のメガネ専門店チェーン「メガネの品川区」代表取締役社長 中尾 文彦、以下、三城）のシス

三城の協力のもと、基幹システムを従来のメインフレーム・スケラブル HA サーバ（注 1）と高可用 Linux の組み立てへ移行しました。同時に、受発注・集配信システムを従来のオープン・ソース・ソフトウェア、注 2）を使用したものに基盤サービス「RIACUBE（リアキューブ）」（注 3）を利用し、これにより、お客様の課題であったシステム運用コストを削減しました。なお、新システムは、本年 2 月より全面的に稼働を開始し、

今回のシステム刷新の概要は、以下の通りです。

(1) 基幹システム

- ・販売や在庫を管理する基幹システムを従来のメインフレームから、オープン・システムへ移行。
- ・ハードウェアとして、メインフレーム並みの堅牢な「Express5800/スケーラブル HA サーバ」を提供。システムとしてのミッション・クリティカル性を「MC」（注 4）を合わせて提供。
- ・三城と NEC で密接に連携し、COBOL アプリケーションなどの移行、変換、構築などを実施。これにより、オープンへのスムーズな移行を実現。
- ・今回のシステム刷新により、運用の負荷は、メインフレームから大幅に軽減。また、処理スピードも従来比、1/10 程度に抑え、1 日あたり 2 ～ 3 倍の高速化を実現。

(2) 受発注・集配信システム

- ・メーカー・店舗間の受発注・集配信システムのアプリケーション・サーバを商用ア



OSS/Linux・共通IT基盤サービス「RIACUBE」導入事例

株式会社三城 様

**Linux活用で、メインフレームをマイグレーション。
共通IT基盤サービス「RIACUBE」を活用し、
既存Linuxシステムは運用負担の軽減に成功。**

メガネ専門店チェーンの国内最大手である三協様。当社では、既存データ資産の自由な活用と拡張性の実現、および運用コストの削減を目的に、プラットフォームを全面し、Linuxへのマイグレーションを決断。Express5800/スケラブルHAサーバをクラスターで構成し、基幹業務システムをオープンしました。同時に、すでにLinux上で稼働していた受発注・集配システム更新にも着手し、商用ミドルウェアをOSSミドルウェアへマイグレーションし、月額料金制のオンデマンド型ホスティングサービス[PACIA LIFE]を利用することで初期コストを抑え、運用負担の軽減も実現しています。



株式会社三城ホールディングス
システム企画
藤江 聡彦 氏



代表取締役社長：中尾 文雄
設 立：1950（昭和25）年1月
本 社 住 所：東京都品川区北品川4丁目7番35
資 本 金：1億円
売 上 高：577億4,500万円/連結（2009年3月期実績）
従業員数：2,789名（2009年3月31日現在）
主 な 事 業：家庭および子どもの健康食品を中心に取り扱う健康食品

インフォメーション・コーナー
URL: <http://www.paris-miki.co.jp>



在庫管理・販売管理を支える
基幹サーバをLinuxに

株式会社三城博はメカネとその関連商品を取り扱う、国内最大手のメカネ専門店チェーンです。メカネは個性性の強い商品であり、多品種の少ロット多品種の在庫とします。同社では、1980年代からITをいち早く経営に取り入れ、顧客一人ひとりの振替の特徴や好みから最適なメカネを提案するシステム開発を推進しています。その一例が、国内店舗約1,000店に展開されている「ミラシム・デザインシステム(MDS)」。CGと人工知能技術を利用して、顧客に合わせたオリジナルメカネをデザインするシステムです。このほか、高度な推論の技術を活用し、顧客主導

会社三城ホールディングスシステム企画 藤江氏は「扱う商品がマルチメディア化の中で、データの膨大なシステムを対応させること、Javaのアプリケーションの更改を容易にし、メーカーの参加の敷居を低くしたことが功を、当然ながら、レガシーなシステムに更新し続け、Linuxの将来性に賭けてみようと考えたのです」と語ります。そして三城博は2008年、ホストサービスの運用を続けていた在庫管理・販売管理などの幹線システムを全面的にオープン化することを決めたのです。

過去5年の経営実績とサポート体制
 関係！・NECを提携パートナーに

三緯様では2001年、UNIXワークステーションでのアプリケーションとして開発してきたMDSと、Windows NT上と開発・運用を違えていたmirrおよびe-useをLinux上に統合して、低コストかつ効率的なファイル管理を実現、OSS/Linuxの技術に早くから取り組んでいたNECが、機体パートナーに指名されています。2005年には再びNECがパートナーとなり、基幹系業務の一部であるレンズメーカー向けに、NECの技術と三緯のノウハウを全面的にオープンすることによって、データ資産の自由な活用と、性能・拡張性の実現、および運用コストを削減すること、と三緯様のねらいでした。そしてオープンシステムへのマイグレーションを行う際の絶対的な要件は、故障がなく、業務がままならぬこと、つまり実用性です。オープン化で確実性と処理の高速化を実現するには、UNIXといった選択技もありました。

「MIKI-NET」を、ホストベースからLinuxクラ
シズムへ移行する案件を支援しています*。
会社三城ホールディングス、システム企画 藤江
氏は「正確な情報が必要でマルチメディア化する中で、Java
の強みはシステムに対応させること、データの
でアプリケーションの更改を容易にし、メーカ
の参加の敷居を低くしたかったことなどが、当
ねらっていた。レガシーなシステムに依存し続け
Linuxの将来性を疑ってあきらめたところから
始まります。そして三城様は2008年、ホストベ
ーの運用を続けていた在庫管理・販売管理など
幹システムを全面的にオープン化することを決
めたのです。

過去5年の稼働実績とサポート体制
提供し、NECを提携パートナーに

メインフレームの「インフラを全面的にオープンすることによって、データ資産の自由な活用と、性能・拡張性の実現、および運用コストを削減」とが、三目標のねらいでした。そしてオープンシステムへのマイグレーションを行う際の絶対的な条件は、故障がなく、業務が止まらないこと、「つまり実用性です。オープン化で確実性と処理の高速化を損なうには、UNIXという選択肢もありました。」

The background is black with several out-of-focus, colorful circles in shades of yellow, white, teal, and purple. Thin, grey, curved lines resembling orbits or paths are scattered across the scene.

OSS Promotion Forum

OSS promotion forum and my activity

- The domestic SI vendor companies establish "Japan OSS promotion forum" to propel the use of OSS (open source software) mainly on Linux in December, 2003. Information-Technology Promotion Agency, Japan (IPA) where the secretariat is an affiliated organization of Ministry of Economy, Trade and Industry.
- Korea and China establish a forum with the same purpose at the same time and form "Korea China and Japan OSS promotion partnership" (tentative name) bundling up the forum of three countries.



- By the first start kickoff event, I gave a lecture by an action of OSS/Linux of NEC.
- I was active in this forum continuously.

Korea, China and Japan open source business round-table conference

November, 2003



**The main SI vendor companies gave a lecture
NEC introduced climate calculation center (Deutsche
Klimarechenzentrum GmbH:DKRZ) that let IA-64-based Linux
work actually on 16CPU machine as a large-scale example in
Germany**

Cloud Computing Committee

IT Leaders トップ > テクノロジー > OSS > OSSを理解する > OSS（オープンソース・ソフトウェア）鳥瞰図2017年版【第1回】

OSS

OSS記事一覧へ

[OSSを理解する]

OSS（オープンソース・ソフトウェア）鳥瞰図2017年版【第1回】

2017年2月15日(水) 高橋 千恵子（日本OSS推進フォーラムクラウド技術部会長）

ツイート

B! Bookmark

G+1

Pocket

本誌は2012年5月に「OSS鳥瞰図」を作成・公開した。様々な分野ごとに多岐にわたるOSS（オープンソース・ソフトウェア）を俯瞰的に把握できるように、という意図である。しかしOSSの進化は急ピッチであり、新たなソフトウェアが次々に生まれている。この点に問題意識を抱いたのが日本OSS推進フォーラム。クラウド技術部会が中心になって、「OSS鳥瞰図」を完全リニューアルする作業を実施した。（IT Leaders編集部）

何らかの情報システムを構築する際に有用なのが、オープンソースソフトウェア（OSS）であることは論を要しません。しかしOSSに長けたプロのエンジニアならともかく、あまり使ったことがない方々や企業には今なお敷居が高いのも事実。選択したOSS次第ではトラブル続きのシステムになる可能性があるからです。

そこでOSSをプロモートする立場にある日本OSS推進フォーラムのクラウド技術部会では、「OSSを活用するために参考となる分かりやすい資料を作ろう」と考えました。検討した結果、メンバーのほぼ全員が知っていたIT Leadersの『OSS鳥瞰図』を最新版にしようということになりました。IT Leaders編集部の許可を得て早速、クラウド技術部会として更新作業にとりかかりました。そうしてできた『OSS鳥瞰図2017年版』が図1です。

Cloud Computing Committee chairman

Make "the OSS bird's-eye view latest edition" as Committee activity

Publication it in IT Leaders as a serialization article

Get the access ranking (synthesis) first place

<http://ossforum.jp/node/1332>

© インプレスIT Leaders、日本OSS推進フォーラム



デスクトップ・業務アプリケーション			ビッグデータ			IoT			ブロックチェーン			
デスクトップ	BA・BI	CRM	データ収集	分散処理	データストア	Espruno	Bitcoin (JP)			Ethereum		
BigBlueButton	Pentaho	OpenPSA	Apache Flume	Apache Hadoop	Apache HBase	KNIME				Hyperledger fabric		
Calibre	グループウェア	SugarCRM	Apache NiFi	Apache Mesos	Apache Kudu	Node-RED (JP)						
Chromium			Apache Sqoop	Apache Spark	Infinitap							
Evolution		ERP	Fluentd	Apache Storm	MongoDB							
Firefox	オフィススイート	Compiere	Loostash	Apache Tez	Redis							
Gajim	Apache OpenOffice	ERPS	Talend		VoltdB							
GIMP	LibreOffice	JDempiere		データ分析	GridDB							
GKrellm		Openbravo	Apache Zeppelin	Apache ManifoldCF								
ImageMagick	専門ソフトウェア(CADなど)	オペレーション・製造管理	Jupyter Notebook	Apache Solr	分散ストレージ・分散ファイルシステム							
KDE	Asakusa Framework		R	Apache Elasticsearch								
Kopete	Audacity	Asterisk		Elastic Beats								
Open Manager	Blender	LimeSurvey										
parallel ssh	Dia	OTRS										
Pidgin	eコマース	人事・給与										
RealVNC	QGIS	MosP										
Thunderbird	WBKA											

歡迎訂閱: www.tl.academy.hk

Northeast Asian OSS promotion forum

2017/11/21

第十六届中日韩三国IT局长OSS会议暨东北亚开源软件推进论坛在津成功举办-高新区动态-高新区

THT 天津滨海高新技术产业开发区
www.tht.gov.cn 天津国家自主创新示范区

我为政府网站找错

国务院信息

官方微博登陆

24小时服务热线: 022-83726666

首页

高新动态

政务公开

网上办事

科技创新

投资招商

高新生活

党群工作

高新区>>高新区动态

第十六届中日韩三国IT局长OSS会议 暨东北亚开源软件推进论坛在津成功举办 张玉卓会见与会来宾

http://www.tht.gov.cn 2017-11-16 16:27



论坛上, 来自北京神州泰岳软件股份有限公司人工智能研究院院长助理刘大双、韩国崇实大学软件研究生院教授金钟、NEC开源促进中心首席软件产品规划师高桥千惠子, 围绕人工智能的话题展开主题演讲, 从智能商业服务机器人的行业发展, 人工智能在政务中的应用, 以及为人工智能应用提供验证、部署和运行全支持等方面, 为大家描绘了未来人工智能发展的蓝图。

聚焦区块链话题, IBM技术院士、标准及开源技术总监程海旭博士、韩国KTds公司开源业务组副总经理崔在熙、日立集团软件工程部高级工程师河合亮进行了精彩的主题演讲, 就区块链生态发展现状、未来趋势, 以及成熟的技术和案例进行了深入而专业的分享。论坛期间, 还成立了国际区块链创新应用联盟。

针对AR产业的战略布局、发展态势和现实的机遇与挑战等话题, 来自深圳增强现实技术有限公司首席技术官王友初、韩国开源软件实验室研究员李敏镜、富士通软件技术部部长野山孝太郎、北京暴风魔镜科技有限公司副总裁徐翔发表了主题演讲, 并通过生动、鲜活的虚拟现实商业案例, 为与会嘉宾展示了AR的魅力。

据悉, 多年来, 中日韩会议在开源技术、开源商务领域均影响深远, 受到国内外开源组织、人士的高度关注。同时, 随着新兴技术的发展, 本届大会在“开源论坛”中又纳入人工智能、VR(虚拟现实)、区块链等多个主题, 邀请不同技术领域和行业领域的领军人物、技术专家、投资者共同

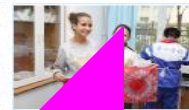
高新要闻

- 贯彻落实换届纪律和全市企业家工作会议精神
- 四川省社科院代表团一行到天津高新区考察调研
- 天津高新区召开人才和民营经济发展支持政策企业...
- 力神电池年产能达100亿瓦时
- 高新区领导到小王庄镇开展结对帮扶工作
- 天津高新区海外人才联络处签约授牌仪式在法国巴...
- “高新印象”温暖民生之行“职场绿荫 乐享健康”...
- 农工党滨海新区区委到塘沽海洋科技园举办大型...

新闻集锦



技能比赛展风采 幼儿教师来点赞



天津高新区...



天津高新区...
收听看十九大

高新视频



市委组织部领导到高新...
区企业宣讲党的十九大精神



第十一届...
研讨会今天在天津高新区召...
开

媒体看高新

- 滨海时报: 高新区总工会向企业赠千册图书
- 中国技术市场报: 天津高新区企业与美国高校“联...”
- 科技日报: 天津高新区举办千人大会 进行党的十九大精神
- 滨海时报: 新区“银河麒麟”再入围
- 渤海早报: 天津高新区筹建国际医疗城
- 中国高新技术产业导报: 大健康产业成为天津高新...
- 滨海时报: 新北街专项整治校园周边环境
- 滨海时报: 提升安全生产意识 保持安全形势稳定

I gave a lecture in an AI forum in held “Northeast Asian OSS promotion forum” in November, 2017

So was placed in the Web of Chinese Tianjin

The background is black with several out-of-focus, colorful circles in shades of yellow, white, teal, and purple. A bright pink oval is centered horizontally, containing the text 'LPI-Japan' in white.

LPI-Japan

LPI-Japan and My Activities

LPI-Japan is an NPO that contributes to IT professionals by developing and improving their value through the open technology professional certifications.

- **Established in Japan in July 2000 for the purpose of developing Linux professionals and increasing awareness of Linux.**
- **The activities are supported by the 21 platinum sponsors, more than 100 partner companies and organizations, including a large number of volunteers.**
- **There are more than 300,000 candidates and more than 130,000 certified professionals.**
- **We extend the scope of our certifications to open technology and contribute to society with our 5 certifications.**

LPI-Japan Board member (2003~Feb.2019)

**Enlightenment activities of certifications,
support of Training Partners**

✕ Now LPI-Japan employee

Activities of LPI-Japan

– Activities for engineers in addition to certifications

Various activities through an ecosystem of partner companies and organizations, and volunteers.

Improving the value of engineers

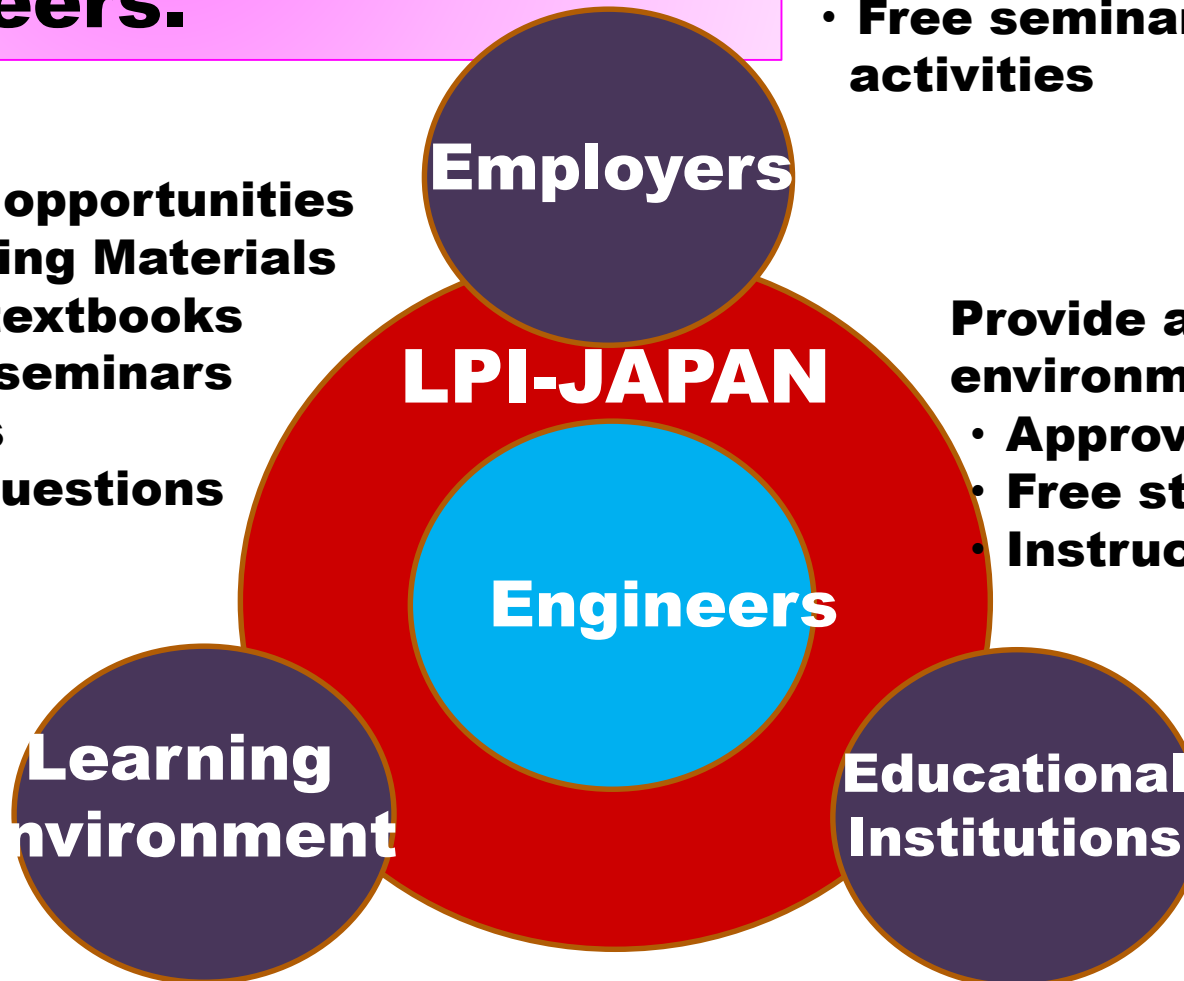
- **Reliable certifications**
- Industry seminars
- Free seminars and enlightenment activities

Provide learning opportunities

- Approved Training Materials
- Free standard textbooks
- Free technical seminars
- Mail magazines
- Sample exam questions

Provide a reliable educational environment

- Approved Training Partners
- Free standard textbooks
- Instructor program



5 Certifications offered by LPI-Japan



LinuC (Linux Professional Certification)



ACCEL (Apache CloudStack Certification Exam by LPI-JAPAN)



OPCEL (OpenStack Professional Certification Exam by LPI-JAPAN)



OSS-DB (Open Source Software Data Base Certification)
※ PostgreSQL Certification Mainly



HTML5 Professional Certification
※ CSS3+Javascript Certification through HTML5

The background is a solid black field. It is decorated with several out-of-focus, glowing circles in various colors including yellow, white, cyan, magenta, and blue. Some of these circles are connected by thin, faint grey lines that suggest orbital paths or trajectories, creating a sense of dynamic movement and depth.

Expectations for OSS

Expectations for OSS

- **My work of the present is not connected with "the open source" directly.**
 - **Job hunting support service of young people**
- **As for the IT, Microsoft, Google are mainstream**
- **But OSS tool is used by the delivery of the animation**

**Expectations for OSS in
such an environment**

Expectations for OSS

- **Generalization of “open source”**
 - **The times when anyone utilizes IT**
 - ▶ **I expect it for the open source development in the application domain**
 - ▶ **Can be used by anyone who wants to use it immediately**
 - ▶ **If you don't know, ask the community for answers**
- **Education for future IT engineers through “open source”**
 - **Materials that can learn application from the basics of IT**
 - ▶ **Further enlightenment of qualification**
 - ▶ **Self-confirmation and self-study of technical skills through qualification acquisition**
 - ▶ **Acquisition of LPI-Japan certification**

Japan OSS Promotion Forum

2019 New Year Party



Thank you very much

谢谢

감사합니다

ありがとうございました



End

